



2 3.うね織りのマフラー

●用意する毛糸(商品番号・色番号／商品名／数量)

G676-301／Aurora4(オーロラ4)(50g玉巻)／3玉・・・①

421-30／malabrigo Worsted(100gカセ)／1カセ・・・②
(マラブリゴ) (ウーステッド)

※糸の使用量は、タテヨコ合わせた量です。

2 4 ページの作品

●織り方ポイント

太めの【421】②とそれよりも細い【G676】①の糸で1段交互に平織りを繰り返すことで、モザイクタイルのような模様のうね織りのマフラーが出来上がります。

太さが違うので、打ち込みすぎないように気をつけましょう。
撚り房を縮絨する際は、先端をしっかりとこすってくっつけましょう。

●幅

32 c m

●長さ

$(180 \text{ c m} + 50 \text{ c m}) \times 1.1 = 2.53 \text{ m} \approx \text{整経長} 2.5 \text{ m}$

●密度

40羽(4本/ c m)引き込み1本

●タテ糸総本数

128本

●タテ糸総量

320m

●ヨコ糸総量

224m

●タテ糸配列

①のみ128本

●ヨコ糸打ち込み密度

4段/ c m厳守 平織り

●色系総量

①タテ128本 320m ヨコ112m 計432m/120g

②ヨコのみ 112m/62.2g

●房始末

6本1組の撚り房

●仕上げ

縮絨後7 c mに房を切り揃えます。

●織り図

